



## 国民健康保険の決算状況

国民健康保険(以下「国保」)は、病気やけがをした時に安心して医療を受けられるように、お互いの助け合いで成り立っている医療保険制度です。

歳入決算額は、58億9,127万円(前年度比 4.7%の増)となりました。

歳入の主な項目は、被保険者の方に納付していただいた国保税が19.3%、県支出金が69.7%、市からの繰入金が6.5%となっています。

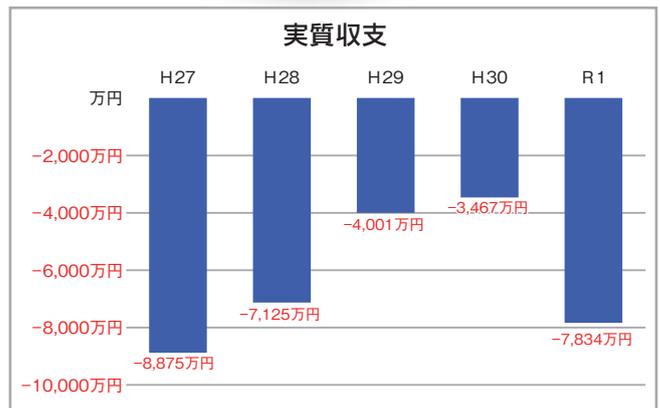
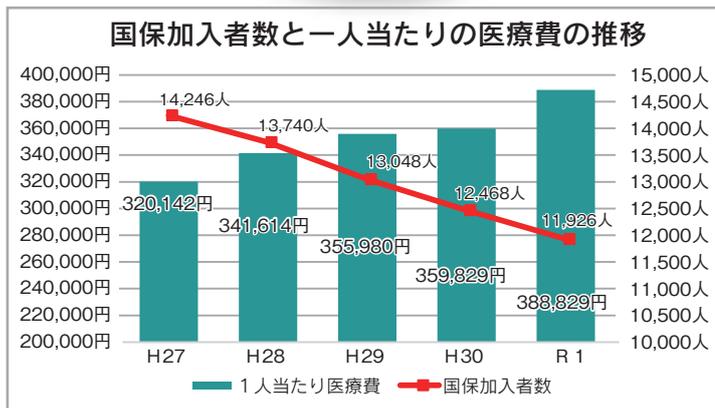
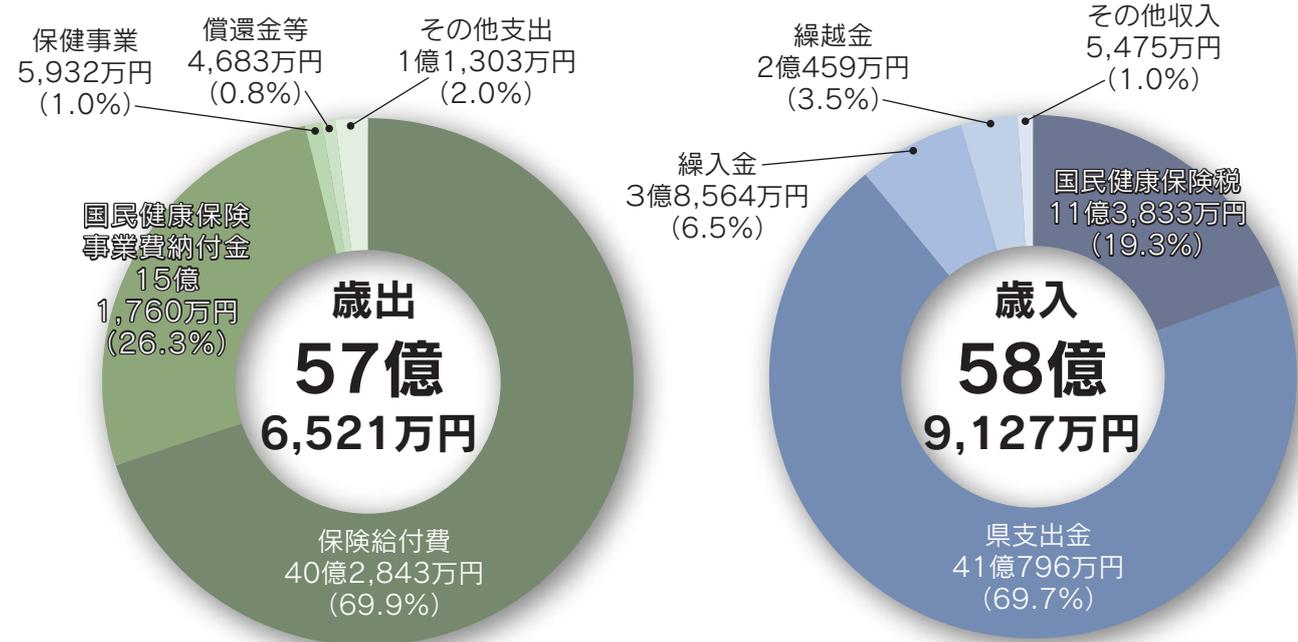
歳出決算額は、57億6,521万円(前年度比 6.4%の増)となりました。

歳出の主な項目は、医療費の支払いに充てる保険給付費が69.9%、国民健康保険事業費納付金が26.3%となっています。

この結果、歳入歳出差引額は、1億2,606万円となり、前年度繰越金等を除いた実質単年度収支額は、7,834万円の赤字となりましたが、繰越金と基金を併せて約2億8,600万円の留保財源を確保できました。

国保の加入者は年々減少し、高度な医療等の影響により1人当たりの医療費は年々増加しています。(下のグラフ参照)

今後も安定した国保財政の運営のために、医療費の節減にご協力をお願いします。



## 健康に留意して医療費の節減を!

国民健康保険制度の安定のために、次のことに心がけましょう。

- ・ バランスのとれた食事、適度な運動、十分な睡眠に心がけましょう。
- ・ 特定健診を受けましょう。定期的な健診で健康状態を把握することで、病気の発見・早期治療につながり、重症化を防ぐことで医療費の節減につながります。
- ・ かかりつけ医を持ち、気になることがありましたら、まずはかかりつけの医師へ相談しましょう。
- ・ 紹介状を持たずに最初から大病院を受診すると費用が余計にかかることがあります。
- ・ 同じ病気で複数の医療機関を受診することは控えましょう。
- ・ 薬の飲み合わせによっては、副作用を生じることがあります。お薬手帳を活用し、既に処方されている薬を医師や薬剤師に伝え、飲み合わせに注意しましょう。
- ・ 緊急でない場合の休日・夜間受診は控えましょう。
- ・ 長野県小児救急電話相談「#8000」も活用ください。(アナログ回線・IP電話場合は、「0263-34-8000」相談日時：午後7時から翌朝8時まで。
- ・ ジェネリック医薬品(後発医薬品)は新薬と同一の効果・効果を持った低価格の医薬品ですので、利用しましょう。